



小山 慎一 Koyama Shinichi

芸術系

E-mail : skoyama@geijutsu.tsukuba.ac.jp

Lab web page : <https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/koyamabal/>

学者の杜 : <https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/unit-members?kid=40420913>

Kakenhi : 40420913

Orcid : <https://orcid.org/0000-0001-6280-5750>

Affiliation : Faculty of Art and Design

### 研究テーマ

- 実験心理学・脳科学的アプローチによるデザインの研究
- 模様に対して感じる快不快の研究 ● 消費者の情報探索を促進するためのデザイン

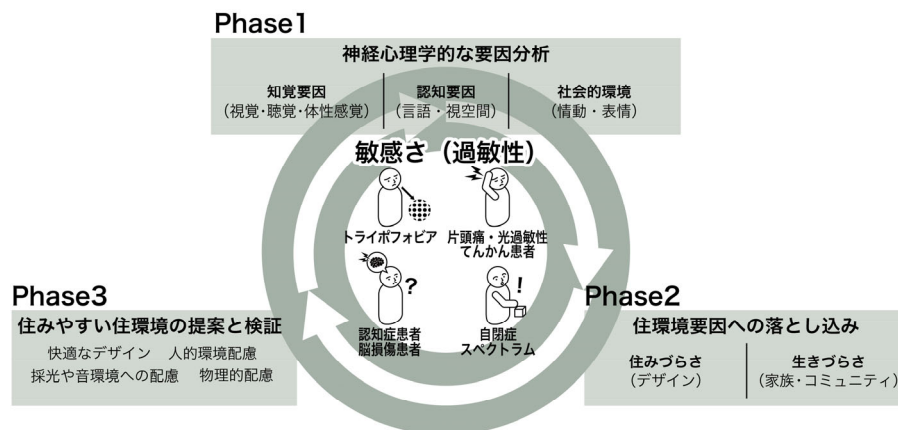
**Keyword** 感覚過敏、感性、心理学・脳科学、デザイン、消費者行動

## 研究ハイライト

Highlight

筑波大学芸術系プロダクトデザイン領域小山研究室は2017年4月に開設されました。実験心理学的な手法や脳科学的な手法を用いて、デザイン・感性・消費者行動に関するさまざまな問題に取り組んでいます。今あるデザインの良し悪しを評価するだけでなく、現在のデザインの隠れた問題点を発見・解決し、未来の新しいデザインを創り出すこと

をミッションにしています。現在の主な研究テーマは模様の快不快に関する研究、感覚過敏に関する研究、および消費者行動に関する研究です。感覚過敏に関する研究では、図のように、基礎研究・応用研究の研究者と幅広く連携しながら、敏感な人とそうでない人が互いに理解しあい、能力を発揮できる社会の実現を目指しています。



## 研究の応用・展望

Applications and Prospects

- 実験心理学・脳科学的手法を用いてデザインを評価し、使いやすく快適なデザインを提案します
- 消費者行動を詳しく分析し、潜在的なニーズやデザインの問題を可視化します
- 敏感な人とそうでない人が互いに理解しあい、能力を発揮できる社会を作るための研究を推進します

## 文献・知財・作品

Literature, intellectual property, work

- 小山慎一 (2019年) . 「使いやすいデザインをめざして—アフォーダンス (pp.54-55)」「機能的なものは美しい—機能美 (pp.56-57)」「パッケージング 視線からみえてくる食品パッケージのデザイン (pp.154-155)」. 三浦佳世・河原純一郎 (編) 美しさと魅力の心理. ミネルヴァ書房.
- 海保博之 (編・監修)・日比野治雄 (編)・小山慎一 (編) (2013年) . デザインと色彩の心理学. 朝倉書店.
- 小山慎一 (2015年) . 「心理学的アプローチによる視覚性ストレス軽減の試み—患者さんとの出会いからデザインへの応用まで (pp. 45-57)」. 熊田孝恒 (編) 商品開発のための心理学. 勁草書房.
- 小山慎一 (2012年) . 「色彩の認知 (pp. p31-45)」. 岩田誠・河村満 (編) 脳とアート—感覚と表現の脳科学. 医学書院.